

エゾシカ協会シンポジウム 2025

いまこそエゾシカ資源管理

—発想の再転換—

エゾシカの科学的・計画的な個体数管理が始まって27年。いまでも人との軋轢は軽減しておらず、生態系への影響も深刻です。これまで、さまざまな対策が行われてきましたが、その効果はあったのでしょうか。最前線の専門家とともに、資源としてのシカを見つめ直し、管理を成功に導く道筋について考えます。

1. エゾシカ管理の現状：10年間で何が変わったか

稲富佳洋（北海道立総合研究機構）

2. 捕獲の現場から：捕獲困難地におけるエゾシカ管理

金川晃大（知床財団）

3. 対策の現場から：野生鳥獣専門員の懊悩

浦田剛（占冠村役場）

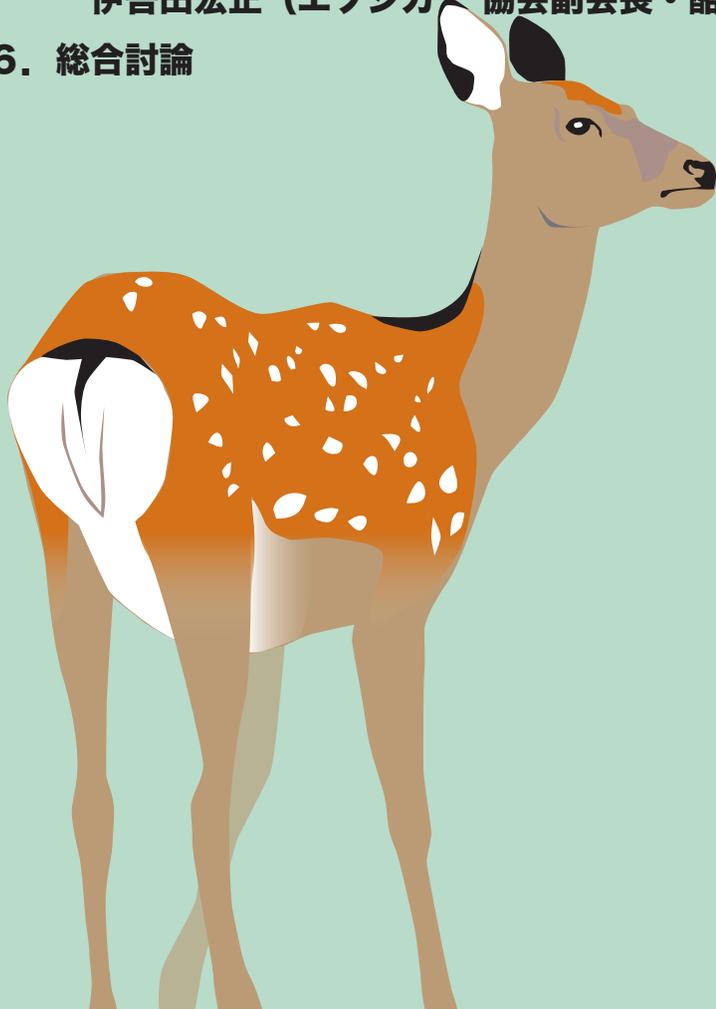
4. 発想の転換：捕獲体制と食肉利用の在り方を（根っこから！）考え直そう

鈴木正嗣（エゾシカ協会会長・岐阜大学）

5. 発想の転換：エゾシカの新たな価値を生む

伊吾田宏正（エゾシカ協会副会長・酪農学園大学）

6. 総合討論



2025年

5/18 (日)

13~16時

参加費 無料

申込 不要

会場：酪農学園大学中央館

1階 学生ホール

北海道江別市文京台緑町 582 番地

主催：一般社団法人エゾシカ協会

問合せ先：協会担当者：松浦、渡邊

E-mail: info@yezodeer.org

Tel & Fax: 011-375-7899